



報道機関 各位

資料提供 令和5年12月14日
農林水産部 畜産振興課 家畜衛生チーム
担当者 チームリーダー 工藤 一磨
TEL 018-860-1808
美の国あきたネット掲載 無

高病原性鳥インフルエンザの疑い例について

本日、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑い例が県内で確認されました。

県では、国の指針に基づき、当該農場の飼養鶏の殺処分及び移動制限区域の設定等、必要な防疫措置の準備を開始することとしました。

1 農場の概要

所在地：秋田県由利本荘市

飼養状況：比内地鶏 飼養羽数4,588羽

2 経緯

- 12月14日（木）8時40分、当該農場の従業員から死亡鶏が増加している旨、中央家畜保健衛生所に連絡あり。
- 同日10時30分、中央家畜保健衛生所職員が農場に立ち入り、飼養鶏13羽の鳥インフルエンザ簡易検査を実施したところ、12時30分に2羽の陽性を確認。
- 現在、確定診断に向けてPCR検査を実施しており、明朝に検査結果が判明する予定。

3 その他

- (1) 我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えています。
- (2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用するの取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
- (3) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。
- (4) なお、県内の他の養鶏農場に対し、施設の点検と注意喚起を行っております。

4 記者発表について

標題の件について、下記のとおり記者発表（記者レク）を行います。

- (1) 日 時 令和5年12月14日（木） 16時30分～
- (2) 場 所 秋田県庁本庁舎2階 プレゼンテーションルーム